

四国：剣山・石鎚山

- ◆日程 2022年9月23日（金・祝）～24日（土）
◆メンバー L：SD、OT、NO

私にとって四国は未踏の地であったため剣山と石鎚山の百名山2山を登りつつ本場のうどんを食べるという四国満喫山行を計画したのである。

9月23日（金・祝） 天候：雨のち曇り

夜行バスで四国入りして徳島駅でYNさんと合流。その後貞光駅でNOさんと合流して徳島のご実家からお借りした車で剣山に向かう。見ノ越の駐車場でレインウェアを着てからリフトに乗り西島まで。刀掛の松の分岐を左に行くとすぐに鎖場の行場入口に着いた。

かなり狭いチムニー状になっているうえ岩がツルツルなので鎖を掴んで腕力で登って行く。たった30m程だが登りごたえのある鎖場だった。30分程で山頂に着いたが雨で全く展望も無く、記念写真を撮ってそそくさと頂上ヒュッテに向かった。時間も良いのでここで昼食とし四国上陸後初のうどんを食べた。YNさんはヒュッテに宿泊し明日三嶺方面に縦走するのでここでお別れ。大剣神社経由で西島まで下りリフトで見ノ越駐車場まで。

伊予西条に向かう途中に奥祖谷二重かずら橋を観光した。下流に男橋、上流に女橋とかずらでできた二つの橋が架かっているのだが、かなり揺れるは足元スカスカだとは緊張感のある橋だった。大歩危の迫力ある渓谷など見ながら伊予西条駅側のホテルへ。夕飯は近くの漁港側の食堂で海の幸を堪能した。 (記：SD)

CT:リフト西島駅 9:50 - 刀掛の松 10:00 - 鎖場 10:25 - 剣山山頂 11:00-山頂ヒュッテ 11:10/11:40-大剣神社 11:55 - 西島駅 12:15



9月24日(土) 天候：晴れ

快適なホテルで前日の睡眠不足と雨での疲れを十分に癒し、6時起床。ホテルでの朝食は和洋から選び放題の豪華なラインナップ。ホテルを7:20出発。今日もNOさんのご実家の車で楽々アプローチ。長蛇の列に並んで乗り込んだロープウェイで一気に1000メートルも標高を稼ぐ。ここからぬかるんだ八丁坂を経て緩やかな登りを進む。やがて現れた試の鎖(74m)。大渋滞だ。この後の鎖場に耐えられるかを山に試されるのだ。滑り易い場所では鎖を驚掴みにしたり、鑑(あぶみ)として使うことで、登りきる。下りでは高度感のある中でのクライムダウンになるため更に渋滞だ。順番待ちの後、晴天の景観を存分に楽しむ。しばらく先に進むといよいよ山頂直下の急登に入る。ここで一の鎖(33m)、二の鎖(65m)、三の鎖(68m)と順次クリヤ。岩トレをしていけば難しいことはない。たどり着いた山頂(弥山)は大賑わいだ。が、実は石鎚山の最高点(天狗岳)はその先にあるナイフリッジだ。西日本最高峰でもある。渋滞のなか地獄除きの様な隙間から見事な景観を楽しみながら登頂。弥山に戻り、ようやく昼食。実は鎖渋滞で休みは取れていたが、しっかりと補給をしておらずお腹ペコペコだ。それにしても、同じ日程で登ることになっているDTさんご家族と会えるもと期待していたが残ながら見つからない。この混雑なので、会えるのはむしろラッキーなのかもしれない。

爽やかな秋空のなか下山。NOさんには伊予西条駅から3キロほどの天然温泉まで送って貰い、お別れ。この快適な山行はNOさんご家族の車無しでは有り得なかった。心から感謝したい。のんびり温泉に浸かった後は駅まで戻り、西条のホテルで連泊するSDさんと落ち合って乾杯。満腹になって一人バスで帰途に就いた。 (記：OT)

CT：ロープウェイ山頂成就駅 8:45 - 試の鎖 9:55/10:25 - 一の鎖 10:50 - 二の鎖 11:05 - 三の鎖 11:25 - 石鎚山(天狗岳) 12:10 - 八丁坂鞍部 14:15 - 山頂成就駅 15:00

